

支えあって ふれ合って…

# 絆の杜

社会福祉法人 光道園

No.40

2014. July



心がほっとする人・場所

## 特集「なじみ」

なじみの人 なじみの場所 なじみの味 なじみの関係  
今号は「なじみ」の特集です なが〜いお付き合いに感謝です

表紙	なじみの場所「道の駅」でいただきます	6	感謝 思い出と今のその味を
2	なじみの場所「道の駅」	7	想いでのおお葉飯
3	着実な歩みへ 平成 26 年度の取り組みから	8.9	新任職員紹介
4	一針一針に言葉を添えて	10.11	情報開示
5	人とひととの繋がり	12	「フ・クレール」「陶華星」広告

## なじみの場所

# 「道の駅」

光道園朝日事業所の目の前にある道の駅。私たちにとって、利用者の方と一緒に歩いて気軽に立ち寄ることが出来る貴重な「なじみ」の場所です。

私の道の駅の一番のエピソードは、五年前に担当していた吉田さんと、うどんを食べにいったことです。吉田さんは、冗談の通じる楽しい方だったのですが、反面自分の気持ちを素直に言うことができず、誘っても「いいいわぁ。」と笑顔で言っただけで断るような方でした。私が吉田さんの部屋を訪ねて話をしようとする「出て行ってなァ、出て行ってなァ。」といわれ、最後には「出てけ。」と言われる毎日でした。食

事や入浴にもなかなか出てきてくれない吉田さん、心配した職員がかわるがわる声をかけに行くのですが、出てきてくれないことが続きました。

そんな日が続く中、「うどん食べに行こうなァ。」と、久しぶりに自分の希望を言ってくれた吉田さん。夕食前の時間だったのですが、せっかく吉田さんの希望だから行っておいでと先輩職員も背中を押してくれ、二人で歩いて道の駅まで行きました。

どんぶりに顔をつけ黙々と熱々のうどんを食べている吉田さんに「おいしいですか。」と尋ねると、満面の笑みで「まずいわ。」と返されました。やっぱり吉田さんは、



出かけ先でも吉田さんらしい表現をするなァと思うのと同じ時に、道の駅の方が、聞いたから失礼に思うだろうなァとヒヤヒヤしたのですが、その時うどんを作ってくれた方は、私たちのことを温かく見守ってくれました。久しぶりの吉田さんの希望をすぐに叶えてあげる事が出来、吉田さんの笑顔を見た時には、感動しました。吉田さんは二年前にお亡くなりになりましたが、今でも、二人で道の駅に行ったことは、よい思い出です。今回、道の駅から割引チケットをいただきました。ラーメンやソフトクリームを食べたり、喫茶コーナーでプチケーキをサービスしていただき、利用者の皆様、職員共に、「なじみの場所 道の駅」で素敵な思い出を作ることが出来ました。

文 援護二課 月田 琴美  
撮影 // 小西 真希



道の駅スタッフの皆さんと記念撮影

## 平成26年度の 取り組みから

# 着実な歩みへ



園長 荒木 博文

平成二十六年度の基本方針を二つ紹介します。

一つは「職員としてのあるべき姿」についてです。ここ数年、光道園らしさを基調とした職員の質を高める為、様々な取り組みをしてきました。

光道園らしさとは「学ぶ、働く、育む」です。これは、利用者の方だけでなく、職員に対しても言えることです。光

年度はこれを浸透させ、実践してきます。これらのことは、非現場である事務職、栄養士も同様です。その時々で何かあった時は、話をして

「見方、捉え方、考え方、そして実践」を徹底していきます。

もう一つは「法人の経営について」です。近年、福祉の仕事において人材不足が懸念されています。光道園

始めていました。光道園では、いち早く生活機能支援室を設けて、リハビリテーションに力を入れてきました。

このように今後も先を見通して光道園の将来の道筋を考えていきます。

福祉は全体を見ることも大切ですが、目の前の一人の方のことを考える、福祉の原点に立ち返ることこそ、光道園にとって一番大切だと考えます。

「その人らしい生活を支援する」と簡単に言っていますが、具体的にどう実践するのが、今一度全職員が真剣に考え取り組んでいきたいと思えます。

そして、光道園にとって、かけがえない人材である職員も、生き甲斐をもって働き、高品位なサービスを提供出来る職場環境を醸成いたします。

今回は、「なじみ」がテーマですが、なじみというと思われ出されるのが、光道園が石田上町にあったころ、近くの小売店「加藤商店」です。利用者、職員ともよく利用しました。利用者、と散歩がてらに加藤商店でお買い物。職員に無断で出かけ加藤のおばちゃんから電話なんてこともたびたびあ

道園は集団処遇から個別支援へとかわり、利用者の方一人ひとり、職員一人ひとりを大切にしてきました。職員には「見方、捉え方、考え方」を徹底して、実践してほしいと伝えられています。具体的には、個別カンファレンスを週一回は実施し、チーム共通理解の場、職員育成の場として取り組んでいくことです。平成二十六

では、職員が安心して働けるように事業所内保育施設「ひかりっこ」を今秋十月に開所します。運営費に関しては、福利厚生費として、コスト削減や、さらなるサービスの提供など、その財源を確保し、利用しやすいように職員の負担を軽減します。介護保険制度がはじまった頃、老人分野では機能回復訓練に力を入れ

### ～ 平成26年度 ひかり会・総会のご案内 ～

ひかり会は、光道園障がい者施設(老人施設を除く)に入居されている方のご家族を中心に会員相互の親睦をはかり、入居者の支援向上と施設の発展に努めることを目的として活動しています。

さて、平成26年度第12回ひかり会総会および講演会を下記の通り開催いたしますので、是非ともご参加いただきますようご案内いたします。

- ◆日 時:9月15日(祝) 13:30~16:00
- ◆会 場:光道園 鯖江事業所 N Nホール  
福井県鯖江市和田町9-1-1 TEL:0778-62-1234(代)
- ◆議 事:平成25年度事業報告・決算報告および平成26年度予算(案)他
- ◆講演会:社会福祉士 大関賢治氏(内容:成年後見人制度について)

りました。身近な地域の憩いの場であったと思います。和田町に移転し交流がなくなったのが残念ですが、加藤商店をはじめ小泉町の皆様方に温かく見守られていたのだとあらためて感じます。

光道園も地域の方たちから「憩いの場、なじみの場」になれるよう施設の社会化の新たな段階へ進めたいと思えます。

# 一針一針に 言葉を添えて

鯖江市赤十字奉仕団様には、長年にわたり、買い物、喫茶、縫い物ボランティアをはじめ、光道園内の創立模擬店の全体行事等を通してご協力いただいております。長年のご支援に感謝の気持ちを込めて。

ライトワークセンターには、毎月第二・第四の日曜日の午後から、鯖江市赤十字奉仕団の方が二名来られて「つくりい」をしていただいています。鯖江市赤十字奉仕団の方が来られると、「つくりいが必要な人は、ゲストルームまでお持ちください」という棟内放送で連絡が入り、利用者の方は、以前から直してほしかった衣類や、前日買い物で買ったけれど、長さが合わなかった物、ずっと気に入って履き古したズボンや靴下に至るまで、さまざまな縫い物をゲストルームまで持ってきてます。

部屋ではミシンを利用したり、手縫いだったり鯖江市赤十字奉仕団の方の得意とする形で直していただいています。直してもらっている間には、顔なじみの方もいて、石田上町にあった光道園での思い出話や、最近のテレビやラジオの話題、外出先の土産話など、色々な話題に花を咲かせながら待っています。鯖江市赤十字奉仕団の方からは「これ、もうそろそろ捨ててもいいんじゃないかな」と声をかけられると「これは、着やすくして何回洗っても縮まんし、あの店はまだ無いんやし、一緒に物



衣類のつくりい以外にも、雑巾なども縫って頂いています

も売ってえんし。何とかならんかな」と、こんな会話が続き、鯖江市赤十字奉仕団の方もあれこれ利用者の方の思いを聞き、ひと針ひと針、工夫しながら元の形に近づくように直してくれています。暑い日も雨や雪の日も定期的に来られることを、利用者の方は心待ちにしています。利用者の方と同年代の方だったり親的存在や、気さくな近所のおばちゃん的な存在だったり、職員とは一味違った形で、利用者の方に関わっていただいていると思います。新しい衣類はすぐに手に



丁寧なお掃除に感謝しております

入れることはできませんが、自分の思い出がいっぱい詰まった衣類を笑顔で繕ってくださる時の、ひと針と言葉は大切な時間だと思えます。つくりいに使用した糸の長さのように、長年「つくりい奉仕」という形で、光道園の利用者の方と関わっていただき本当に感謝しています。鯖江市赤十字奉仕団の皆様とは、これからも、途切れることなく縫い糸のように、お互い結びあうような「なじみ」の関係を今後ともよろしくお願い致します。



鯖江赤十字奉仕団分団長会議にお邪魔しました

文 セルブ一課 松島 利子  
撮影 企画調整室 具谷 直美

# 人とひとの繋がり

毎週月曜日十三時からリハビリ室にて利用者の新井さん（第二光ヶ丘ハウス）が四年前より一日三名限定で職員のマッサージを行っておられます。リハビリ室は運動を行う場所のため、もともと活気のある部屋ですが、新井さんが来られ馴染みの職員が集まることで、より明るく元気な部屋へと進化します。新井さんの持ち前のトーク力と技術で職員は心身ともに癒され笑顔で午後の業務に臨むことができます。

私は今年の四月から光道園の職員として勤務しております。新井さんと出会ったのは勤務し二週間が経った頃でした。まだ、業務に慣れず、緊張で心身ともにガチガチの時でした。同僚の勧めでマッサージを受け、様々なアドバイスをいただき大変安心を覚えました。新井さんから勇気をいただき感謝の気持ちでいっぱい。私だけでなく、職員皆がその安心や感謝を感じているのではないのでしょうか。

私たちはリハビリ専門職として人の心と体に触れる仕事をしております。今までは私が利用者の方々に言う立場でしたが、実際に自分がしていただいていた人の手の温かさ、人との繋がりの大切さを改めて感じる事ができました。職員と利用者という立場だけでなく、人と人の繋がりを大切にすること、一人一人を大切にすること、当たり前だけど一番大切なことだと思えます。今まではあまり気にせずにいた小さなことでも、よく目を凝らして見ることで「感謝」という言葉が溢れていることに気がつくきました。

まだマッサージを受けたことのない職員の方も沢山おられると思います。是非、月曜日にはリハビリ室に足を運んでいただき「なじみ」になりませんか？ 普段できない相談、困っていることや悩んでいることを解決する何か良いヒントが隠れているかもしれませんよ。明るい空間で疲れを癒しましょう！ また、金曜日には利用者の高橋さん（ライトホープセンター）もマッサージに来られていますので時間がある際には是非来ていただきたいと思えます。

文 生活機能支援室 大橋優生  
撮影 生活機能支援室職員



予約待ちの新井さんのマッサージ  
次は私もお願いします!!



高橋さんのマッサージ  
気持ち良すぎて、思わずウトウト...



# 感謝 思い出と今もその味を

以前、光道園が鯖江市石田上町にあつた時、よく利用者の方と行った喫茶店があります。戸を開けると深みのある鈴の音とお店の中からはジャズの音楽が流れてきます。決まってマスターがカウンターから顔を出され「まいど。」と声がかかります。利用者の方も声を合わせ、マスターとの挨拶を交わします。

お店のメニューは、サンドイッチから定食物など沢山のメニューがありますが、格別お店で自慢のメニューがあります。その焼きそばはボリューム満点で、このお店でないと味わえない、家庭的で素朴な味が、利用者、職員の中では人気メニューの一つです。



つい先日、利用者の方と一緒にお店に出掛けました。私とは、二十三年前、夏季処遇の行事の一つとして、食事に来た思い出を語り、その時も焼きそばを注文したと話して下さいました。当時の職員の名前や楽しかった外出での出来事を本当によく覚えておられ一瞬、若かりし頃に戻り話に花が咲きました。マスターもそんな話を耳にし、傍に近づいてこられた利用者の方の名前を言われ「今も、元気でいるか？」と心配され、また三十年前、利用者の方が食事をされていた時に起こった大ハプニングを、事細かく話されそのハプニングは、マスターも鮮明に覚えておられました。久しぶりにお店での楽しいひと時をマスター、利用者の方と共に過ごす事ができました。



今回もコーヒーを注文しましたが、お皿なしで、カップからこぼれそうなくらいのコーヒーの量でした。決まって顔馴染みの職員には何故かこの様なマスターのおもてなしが、変わらず続いています。一人一人にたてるこだわりのコーヒーもおいしく頂きました。

お店も今年で四十年目を迎えるとお聞きしましたが、昔から何の変わりもなく利用者、職員を温かく迎えて下さったこと、これからも利用者の方と、昔を懐かしく、思い出を語りあえる素敵なお場所と、今も変わらずその味に感謝しながら、また足を運んでみたいと思います。



文 セルブ二課 加藤 貴子  
撮影 企画調整室 佐々木 裕子

# 想い出のほおば飯

お年寄りが子供の頃、田植え仕事の合間によく食べられていた「ほおば飯」。きなこをまぶした熱いご飯をほお葉で包み、蒸らして作るという簡単なものですが、時間が経つにつれ変化するほお葉の深い緑色や葉の模様がついたきなこご飯、ほお葉と甘いきなこのおいが食欲をそそります。

光道園でも、季節の風物詩として毎年五月の下旬頃に一度、昼食時にお出ししています。



美味しい ほおば飯!!



「なじみ」の味を思い出して



今年も良いほお葉がとれました



「ほお葉とり」は職員も楽しみにしています

ほおば飯作りは先ず、職員総出で織田の山へほお葉を採りにマイクロバスで出掛けるところから始まりです。高枝切りばさみや梯子、ゴミ袋を持って、初めての職員も慣れた職員もほおばを探しに山へ入り、半日かけて、約一五〇〇枚のほお葉を採ります。

その後、栄養士がみんなではお葉を洗い、翌日にはみなさんのお食事時に、懐かしい味と香りをお届けできるように頑張っています。

ほおば飯は福井の郷土料理ということですが、僕は、光道園に入ってから初めてほおば飯を作って食べました。

お年寄りの中には、昔の事を思い出して、職員より手慣れた感じで一緒に作ってくださる方もいらっしゃいます。

「きな粉は、あもう（甘く）せなかん！」

「今年のは、葉が小さい！」など、いきいきとしたお年寄りの表情を見ると、また来年も一緒に作りたい！と思ってしまうます。

お年寄りの方には、昔からほおば飯を作って食べられている方も多く、知らない方は知っている方に作り方を教えてもらいながら、ちよつとした工夫やコツを聞いたり、初めて食

べた感想を言い合ったりと、ほおば飯という一つの食べ物からいろいろな会話や、つながりが生まれます。

食事は、味や食材はもちろんのこと、香り、食べる環境、雰囲気、まわりの人との会話、それにまつわる思い出…。この全部が美味しさを引き立たせます。元気になる食事。会話が広がる温かい食事。昔の想い出を懐かしむことのできる「なじみ」の食事。そんないろいろな想いや美味しさが詰まった食事づくりを目指してまいります。

文 総務二課 山下 悠  
撮影 総務二課職員

# ふっしやい!!

## 内 容

響を受けた人（こと）は。

メッセージを

- ① 蓑輪 優菜
- ② ライトワークセンター セルブ一課
- ③ 釣り
- ④ 母
- ⑤ マイペース
- ⑥ ちゃんと頑張ってますか！  
もっと頑張ってください！



- ① 阪口 紫衣乃
- ② 光が丘ワークセンター セルブ二課
- ③ 歌うこと
- ④ 母
- ⑤ 負けず嫌い
- ⑥ ほどほどに。  
自分のペースで頑張って！



- ① 前田 亜沙美
- ② ライトトレーニングセンター 療護二課
- ③ ネットショッピング
- ④ 学校の先生
- ⑤ 明るい
- ⑥ 笑顔で頑張ってくださいね！



- ① 小林 圭佑
- ② ライトトレーニングセンター 療護一課
- ③ お菓子作り
- ④ 部活の先生（中学）
- ⑤ 人見知り
- ⑥ 今より、もっと上を目指して頑張れ！



- ① 木原 翔太
- ② ライトトレーニングセンター 療護二課
- ③ スポーツ（特にテニス）
- ④ 父
- ⑤ 明るい
- ⑥ 初心を忘れるな！あと健康第一に！



- ① 吉田 さなえ
- ② ライトトレーニングセンター 療護二課
- ③ のんびり過ごすこと
- ④ 療護二課の職員
- ⑤ マイペース
- ⑥ 笑顔いっぱい仕事できるように頑張ってください！



- ① 朝倉 圭一郎
- ② ライトホープセンター 援護一課
- ③ 歌うこと
- ④ 友人
- ⑤ マイペース
- ⑥ 1年間お疲れ様！



- ① 荻野 有紀
- ② ライトホープセンター 援護一課
- ③ 音楽鑑賞
- ④ なし
- ⑤ まじめ
- ⑥ 頑張れ～



- ① 戸田 優紀子
- ② ライトホープセンター 援護二課
- ③ お箏を弾くこと
- ④ 母
- ⑤ マイペース
- ⑥ 『油断大敵』という言葉をお忘れなさい。



- ① 花立 亮太
- ② ライトホープセンター 援護二課
- ③ 柔道
- ④ 母
- ⑤ 気が弱い
- ⑥ 利用者の方の力を信じて、  
声掛けなどの支援をお忘れなさい。








# 新人さんインタビュー


## 質問


- ①名前
- ②所属施設・課名
- ③趣味・特技は
- ④あなたがもっとも影響
- ⑤性格を一言でいうと
- ⑥1年後のあなたへメッセージ


- 
- ①井上 弘枝
  - ②第一・二光が丘ハウス  
高齢福祉一課
  - ③コンサートへいく事
  - ④なし
  - ⑤人見知り
  - ⑥頑張ってますか。


- 
- ①奥村 紀恵
  - ②第三光が丘ハウス  
高齢福祉二課
  - ③旅行
  - ④義母
  - ⑤慎重
  - ⑥家族みんな元気ですか？


- 
- ①西 由奈
  - ②第三光が丘ハウス  
高齢福祉二課
  - ③映画鑑賞
  - ④父親
  - ⑤変
  - ⑥初心を忘れないで、  
でも凝り固まった考え方は  
しないで頑張ってください！


- 
- ①北畑 昌枝
  - ②第三光が丘ハウス  
高齢福祉二課
  - ③ケーキ作り（チーズケーキ限定）
  - ④最初に勤めた病院の病棟師長
  - ⑤負けず嫌い
  - ⑥少しは仕事慣れましたか？  
弱音吐かずに頑張ってますか？


- 
- ①友兼 由紀
  - ②第三光が丘ハウス  
高齢福祉二課
  - ③DVD鑑賞 キャラ弁作り
  - ④なし
  - ⑤おっとりしている
  - ⑥初心を忘れず頑張っていますか？

- 
- ①山木 奈々恵
  - ②第三光が丘ハウス  
高齢福祉二課
  - ③手芸 アクセサリー作り
  - ④職場の先輩
  - ⑤明るい
  - ⑥早く職場に馴染んでいますように。

- 
- ①加谷 峰子
  - ②デイサービスセンター  
さざんかホール  
地域生活支援課
  - ③カメラ 音楽鑑賞
  - ④利用者さんの笑顔
  - ⑤サバサバしている
  - ⑥頑張っていますか？

- 
- ①大橋 優生
  - ②生活機能支援室
  - ③釣り 買い物
  - ④学生時代の実習であった  
先生・患者さん
  - ⑤素直
  - ⑥急がない！！

- 
- ①源田 雅也
  - ②総務二課
  - ③家庭菜園
  - ④祖父
  - ⑤辛抱強い
  - ⑥初心忘れずに。

- 
- ①兼井 雅衣
  - ②総務二課
  - ③バレーボール
  - ④父
  - ⑤人見知り
  - ⑥信頼される栄養士に  
なれるように頑張れ！

貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位：千円)

法人全体

勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
流動資産	1,275,713	1,312,315	△ 36,602	流動負債	227,750	320,876	△ 93,126
現金預金	849,612	896,765	△ 47,153	事業未払金	140,657	185,626	△ 44,969
事業未収金	424,918	390,818	34,100	その他の未払金	63,664	109,412	△ 45,748
未収補助金	330	21,130	△ 20,800	預り金	21	0	21
商品・製品	425	456	△ 31	職員預り金	21,954	25,234	△ 3,280
仕掛品	0	10	△ 10	仮受金	1,454	605	849
原材料	348	337	11				
前払金	0	2,799	△ 2,799				
仮払金	80	0	80				
固定資産	4,868,399	4,858,830	9,569	固定負債	223,997	243,019	△ 19,021
固定資産(基本財産)	3,762,950	3,550,656	212,294	設備資金借入金	122,500	145,000	△ 22,500
土地(基本)	233,254	201,924	31,330	リース債務	2,657	0	2,657
建物(基本)	3,529,696	3,348,732	180,964	退職給付引当金	98,841	98,019	822
その他の固定資産	1,105,448	1,308,174	△ 202,726	<b>負債合計</b>	<b>451,747</b>	<b>563,895</b>	<b>△ 112,148</b>
土地	18,160	49,491	△ 31,331	<b>純資産の部</b>			
建物	1	1	0	基本金	969,413	969,413	0
構築物	66,399	74,434	△ 8,035	基本金	969,413	969,413	0
機械及び装置	11,211	3,354	7,857	国庫補助金等特別積立金	1,545,027	1,631,947	△ 86,920
車輛運搬具	11,655	15,118	△ 3,463	国庫補助金等特別積立金	1,545,027	1,631,947	△ 86,920
器具及び備品	101,158	73,427	27,731	その他の積立金	532,250	450,250	82,000
建設仮勘定	0	281,247	△ 281,247	その他の積立金	532,250	450,250	82,000
有形リース資産	2,235	0	2,235				
権利	1,344	1,441	△ 97				
ソフトウェア	9,160	11,333	△ 2,173				
無形リース資産	422	0	422				
投資有価証券	250,030	250,060	△ 30				
退職給付引当資産	98,841	98,019	822	～次期繰越活動増減差額～	2,645,674	2,555,640	90,034
その他の積立資産	532,250	450,250	82,000	～うち当期活動収支差額～	172,034	269,407	△ 252,373
長期前払費用	2,582	0	2,582	<b>純資産合計</b>	<b>5,692,364</b>	<b>5,607,249</b>	<b>85,114</b>
<b>資産合計</b>	<b>6,144,111</b>	<b>6,171,145</b>	<b>△ 27,034</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>6,144,111</b>	<b>6,171,145</b>	<b>△ 27,034</b>

役員名簿

平成26年6月1日現在

理事長	藤本 武司
常務理事	荒木 博文
理事	松山 幸雄
理事	角 佳津見
理事	木村 良平
理事	齋藤 邦雄
理事	土肥 芳一
理事	熊谷 忠男
理事	孝久 忠央
理事	春木 誠一
監事	野村 茂三
監事	白井 尊志

評議員名簿

平成26年6月1日現在

評議員	藤本 武司
評議員	荒木 博文
評議員	松山 幸雄
評議員	角 佳津見
評議員	木村 良平
評議員	齋藤 邦雄
評議員	土肥 芳一
評議員	孝久 忠央
評議員	春木 誠一
評議員	熊谷 忠男
評議員	松木 健一
評議員	矢納 正人
評議員	渡辺 恵
評議員	梅田 吉臣
評議員	小野 和男
評議員	田中 伸幸
評議員	岩尾 多希子
評議員	江守 勝
評議員	山崎 ふみ子
評議員	杉本 博
評議員	児川 文隆

財産目録

平成26年3月31日現在

(単位：千円)

資産・負債の内容		
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
現金預金		849,612
事業未収金		424,918
未収補助金		330
商品・製品		425
原材料		348
仮払金		80
	流動資産 合計	1,275,713
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
建物		3,529,697
土地		233,255
	基本財産 合計	3,762,950
(2) その他の固定資産		
土地		18,160
建物		1
構築物		66,399
機械及び装置		11,211
車輛運搬具		11,655
器具及び備品		101,158
有形リース資産		2,235
権利		1,344
ソフトウェア		9,160
無形リース資産		422
投資有価証券		250,030
退職給付引当資産		98,841
その他の積立資産		532,250
長期前払費用		2,582
	その他の固定資産 合計	1,105,448
	固定資産 合計	4,868,399
	<b>資産合計</b>	<b>6,144,111</b>
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債		
事業未払金		140,657
その他の未払金		63,664
預り金		21
職員預り金		21,954
仮受金		1,454
	流動負債 合計	227,750
2. 固定負債		
設備資金借入金		122,500
リース債務		2,657
退職給付引当金		98,841
	固定負債 合計	223,997
	<b>負債合計</b>	<b>451,747</b>
	差引純資産	5,692,364



## 事業活動計算書

(自)平成25年4月1日 (至)平成26年3月31日 (単位:千円)

勘定科目	当年度決算	前年度決算	増 減
<b>(サービス活動増減の部)</b>			
介護保険事業収益	539,092	553,099	△ 14,008
老人福祉事業収益	270,934	272,442	△ 1,508
就労支援事業収益	29,140	25,602	3,538
障害福祉サービス等事業収益	1,711,456	1,656,338	55,118
その他の事業収益	3,493	4,428	△ 935
養成研修事業収益	440	720	△ 280
経常経費寄附金収益	24,229	139,611	△ 115,382
<b>サービス活動収益計</b>	<b>2,578,783</b>	<b>2,652,240</b>	<b>△ 73,457</b>
人件費	1,640,245	1,604,093	36,153
事業費	396,397	378,777	17,620
事務費	250,821	290,316	△ 39,496
就労支援事業費用	31,846	27,280	4,565
利用者負担軽減額	148	299	△ 151
減価償却費	212,714	195,808	16,906
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 86,788	△ 86,147	△ 641
<b>サービス活動費用計</b>	<b>2,445,383</b>	<b>2,410,427</b>	<b>34,956</b>
<b>サービス活動増減差額</b>	<b>133,400</b>	<b>241,813</b>	<b>△ 108,413</b>
<b>(サービス活動外増減の部)</b>			
受取利息配当金収益	4,353	4,129	224
その他のサービス活動外収益	50,092	37,257	12,835
<b>サービス活動外収益計</b>	<b>54,445</b>	<b>41,386</b>	<b>13,059</b>
その他のサービス活動外費用	15,439	13,952	1,486
<b>サービス活動外費用計</b>	<b>15,439</b>	<b>13,952</b>	<b>1,486</b>
<b>サービス活動外増減差額</b>	<b>39,006</b>	<b>27,434</b>	<b>11,572</b>
経常増減差額	172,406	269,247	△ 96,841
<b>(特別増減の部)</b>			
施設整備等補助金収益	0	20,875	△ 20,875
<b>特別収益計</b>	<b>0</b>	<b>20,875</b>	<b>△ 20,875</b>
固定資産売却損・処分損	104	0	104
国庫補助金等特別積立金積立額	268	20,681	△ 20,413
その他の特別損失	0	34	△ 34
<b>特別費用計</b>	<b>372</b>	<b>20,715</b>	<b>△ 20,343</b>
<b>特別増減差額</b>	<b>△ 372</b>	<b>160</b>	<b>△ 532</b>
当期活動増減差額	172,034	269,407	△ 97,372
<b>(繰越活動増減差額の部)</b>			
前期繰越活動増減差額	2,555,640	2,315,683	239,957
当期末繰越活動増減差額	2,727,674	2,585,090	142,584
その他の積立金取崩額	0	226,400	△ 226,400
その他の積立金積立額	82,000	255,850	△ 173,850
<b>次期繰越活動増減差額</b>	<b>2,645,674</b>	<b>2,555,640</b>	<b>90,034</b>

## 資金収支計算書

(自)平成25年4月1日 (至)平成26年3月31日 (単位:千円)

勘定科目	本年度予算額	本年度決算額	差 異
<b>(事業活動による収支)</b>			
介護保険事業収入	541,370	539,092	2,278
老人福祉事業収入	270,620	270,934	△ 314
就労支援事業収入	30,890	29,140	1,750
障害福祉サービス等事業収入	1,708,210	1,711,456	△ 3,246
その他の事業収入	3,220	3,493	△ 273
養成研修事業収入	460	440	20
経常経費寄附金収入	24,020	24,229	△ 209
受取利息配当金収入	4,320	4,353	△ 33
その他の収入	50,200	50,092	108
<b>事業活動収入計</b>	<b>2,633,310</b>	<b>2,633,228</b>	<b>82</b>
人件費支出	1,645,980	1,639,276	6,704
事業費支出	404,290	396,397	7,893
事務費支出	256,360	250,833	5,527
就労支援事業支出	30,100	29,445	655
利用者負担軽減額	190	148	42
その他の支出	15,810	15,439	371
<b>事業活動支出計</b>	<b>2,352,730</b>	<b>2,331,539</b>	<b>21,191</b>
<b>事業活動資金収支差額</b>	<b>280,580</b>	<b>301,689</b>	<b>△ 21,109</b>
施設整備等補助金収入	50	0	50
<b>施設整備等収入計</b>	<b>51,370</b>	<b>539,092</b>	<b>2,278</b>
設備資金借入金元金償還支出	22,500	22,500	0
固定資産取得支出	134,960	133,017	1,943
ファイナンス・リース債務の返済支出	4,140	4,096	44
<b>施設整備等支出計</b>	<b>161,600</b>	<b>159,613</b>	<b>1,987</b>
<b>施設整備等資金収支差額</b>	<b>△ 161,550</b>	<b>△ 159,613</b>	<b>△ 1,937</b>
投資有価証券売却収入	0	30	△ 30
積立資産取崩収入	11,800	11,855	△ 55
その他の活動による収入	200	213	△ 13
<b>その他の活動収入計</b>	<b>12,000</b>	<b>12,098</b>	<b>△ 98</b>
投資有価証券取得支出	50	0	50
積立資産支出	95,050	94,824	226
その他の活動による支出	2,820	2,795	25
<b>その他の活動支出計</b>	<b>97,920</b>	<b>97,619</b>	<b>301</b>
<b>その他の活動資金収支差額</b>	<b>△ 85,920</b>	<b>△ 85,521</b>	<b>△ 399</b>
予備費支出	10,960	0	10,960
<b>当期資金収支差額合計</b>	<b>22,150</b>	<b>56,555</b>	<b>△ 34,405</b>
前期末支払資金残高	0	990,635	△ 990,635
<b>当期末支払資金残高</b>	<b>22,150</b>	<b>1,047,190</b>	<b>△ 1,025,040</b>

## 苦情解決・ヒヤリハット・事故報告状況

苦情解決申出人別分類表(過去3年間)

	H23年度	H24年度	H25年度
利用者	21	33	48
家族	17	11	32
職員	6	8	0
業者	1	0	4
関係者	0	3	8
その他	0	1	0
計	45	56	92

平成25年度ヒヤリハット・事故 施設(課・室)別集計表(種別上位)

	転 倒	投 棄 ミ ス	滑 落	転 落	他 傷
ラ イ フ	20	26	8	5	10
ホ ー プ	34	20	3	3	3
ワ ー ク	3	11	0	2	0
光 ワ ー ク	6	3	0	1	0
第 一 ・ ニ ハ ウ ス	48	16	8	5	0
第 三 光 ハ ウ ス	62	31	41	10	1
地 域 生 活 支 援 課	9	3	3	2	1
生 活 機 能 支 援 室	3	0	1	0	0
計	185	110	64	28	15

・当園における苦情受付状況は、平成12年6月1日の社会福祉法の一部改正に伴う第82条の規定により、平成12年9月18日に苦情受付窓口を設け、各施設に責任者・受付担当者に加え第三者を委嘱し体制を整え、平成17年4月1日には園内の苦情解決取り扱い規程、苦情及び事故対応における手順書とフローチャートを設け利用者に周知し、体制の強化を図ってまいりました。平成25年度は、法人全体で92件(昨年比36件増)の報告がありました。年度末には苦情解決第三者委員会を開催し、助言や苦情解決への改善、評価、解決方法などを検討し、同様の再発防止と及び啓発に努めています。

・一方、ヒヤリハット・事故報告は、平成16年度より施設事故予防対策委員会を設け、利用者の安全な生活環境を目指して、重大事故予防の為の事例の検討と対策、職員の事故予防に対する意識高揚に努めています。上記表の項目につきましては、平成25年度は、402件(昨年度比180件増)の報告がありました。いずれも当園ホームページに情報公開をしております。URL <http://kodoen.or.jp>

## 手づくり工房 フ・クレール

フ・クレールからのお知らせです。

さわやかな味と濃厚な味のミックスしたマイルドなチーズケーキが、スティック状になって復刻しました。

手に取りやすいサイズにリニューアル 2cm×9cm 130円

家族や友人と切り分けて食べるファミリーサイズは、価格は、1,000円です。



ラスクの為だけにミネラル豊富なグラハムパンを焼きました。

セサミンたっぷりの胡麻ラスク・バターラスクの2種類が新商品として加わりました。

どちらもサクサク、カリカリです。



暑い夏でも美味しいパン冷たく冷やしたプリンロール・クリームクロワッサンもおすすめてです。

手づくり工房 フ・クレール 〒916-0146 丹生郡越前町朝日1丁目504番地  
TEL (0778) 34-8801 FAX (0778) 34-8831

いつも光道園ライトワークセンターの「陶華星」を応援して頂き、誠にありがとうございます。

今回は、新たに陶華星を代表する作品になりつつある「レンガ植木鉢」



をご紹介します。こちらの商品は、県が主催するアドバイザー派遣事業で陶芸家の先生にご指導いただいた際、「粘土をブロック状のレンガとして加工し、それを組み合わせて何か作品ができないか」ということで生まれた作品です。

つくり方としては、まず粘土を短冊状に加工し、それを専用の器具の上にセットし切ることで、厚さ7mm、縦2cm、横1cmのレンガが出来上がります。そして、水で練った粘土を接着剤として使用し、そのレンガを一つひとつ手作業で丁寧に積んでいきます。これらの作業工程は全て利用者の方が行なっているため、レンガにも少し潰れているものやカドが取れているものがあったり、レンガを積んでいく際にもごつごつした部分やきれいな部分が出てくることで、手作りならではのあたたかみを感じることができます。さらに、越前焼きの粘土と釉薬のもつ独特の風合いとの相乗効果で、草花を植えれば非常に高級感を醸し出します。

草花が大好きで、普通の植木鉢では満足できないそのあなた！！

是非一度、陶華星の「レンガ植木鉢」を見て、触って、お買い求めください。



のぞみ工房 陶華星 〒916-8585 鯖江市和田町9-1-1 光道園ライトワークセンター内「陶華星」  
TEL (0778) 62-8103 FAX (0778) 62-3775

## 社会福祉法人 光道園

社会福祉法人 光道園 法人本部  
鯖江市和田町9-1-1

障害者支援施設 ライトワークセンター  
鯖江市和田町9-1-1

障害者支援施設 光が丘ワークセンター  
丹生郡越前町朝日22-2-2

障害者支援施設 ライトホープセンター  
丹生郡越前町朝日22-3-1

障害者支援施設 ライトレーニングセンター  
鯖江市和田町9-1-1

日中生活介護事業 たねのいえ  
鯖江市和田町9-1-1

障害者支援センター こうどうえん  
鯖江市和田町9-1-1

養護老人ホーム 第一光が丘ハウス  
丹生郡越前町朝日22-7-1

養護(盲)老人ホーム 第二光が丘ハウス  
丹生郡越前町朝日22-7-1

特別養護老人ホーム 第三光が丘ハウス  
丹生郡越前町朝日22-7-1

通所介護事業所 デイサービスセンターさざんかホール  
丹生郡越前町朝日22-7-1

訪問介護事業所 ヘルパーステーションさざんか  
丹生郡越前町朝日22-7-1

居宅介護支援事業所 さざんかホール  
在宅介護支援センター さざんかホール  
丹生郡越前町朝日22-7-1

越前町障害者支援センター さざんか  
丹生郡越前町朝日22-7-1

共同生活援助事業所 とらいと  
丹生郡越前町朝日1-505

就労支援事業所 フ・クレール  
丹生郡越前町朝日1-504

<http://www.kodoen.or.jp>

光道園

検索